



7月☆1名

8月☆2名の

赤ちゃんが生まれました♡



子どもの発熱について



○どうして熱がでるの？

人間の身体は、外からウイルスやばい菌などの病原体や異物が侵入してきたときに、血液のなかの白血球が、ウイルスや菌をやっつける働きをします。

白血球は、平熱よりも高い温度で働きだすため、「熱が上がる」という身体の反応は、身体を守る防衛反応であり、白血球が病原体と戦っている証拠です。なので、すぐに体温を下げる必要はないのです。

また、白血球のなかのリンパ球は、一度倒した病原体を記憶し、同じ病原体に出会った際にすぐにその病原体を排除する働きをしています。これを「免疫」といいます。子どもにとって発熱は免疫を増やしていく意味でとても重要な体験にもなります。



夜間・休日に発熱した時は自宅で様子を見て診療時間内に受診をしましょう。
受診の目安は、右の表を参考にしましょう♪

○解熱剤(内服薬・坐薬)使用の目安

- ・38.5℃以上で、つらそうな状態の場合。
 - ・発熱していても元気そうであれば使う必要はありません！
- ※熱が高くてお子さんが苦しそうなときや、眠れないときは、解熱剤を使って一時的に熱を下げ、つらさを和らげてあげましょう。

お熱が出た



夜間・休日でも、必ず電話をして受診しましょう！

診療所(49-2054)へ電話し、すぐに受診を！

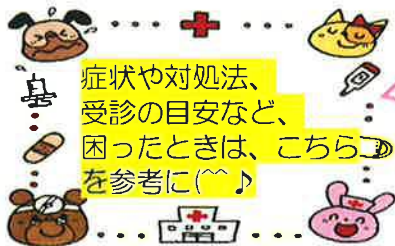
- 生後3か月未満
- 水分がとれない
- ぐったりしている
- けいれんしている
- 息苦しそう

診療時間内に電話し、受診をしましょう！

- 38℃以上ある
- きげんが悪い
- 下痢や嘔吐、発疹などほかの症状がある
- 食欲がない
- 2日たっても熱が下がらない
- コロナ陽性が疑わしい(陽性者と接触があった)

お家で様子みましょう！

- 室温が高い、厚着をしている
- まずは部屋の空気を入れ換える、薄着にするなどし、様子をみましょう。



症状や対処法、受診の目安など、困ったときは、こちらを参考に(^_^)



赤ちゃん訪問でお渡しするパンフレット



小児救急電話相談

#8000

平日 19時～翌朝8時
土日祝日 24時間対応

小児科オンライン相談

